千葉科学大学 令和4年度入学宣誓式

新しい時代を迎え希望に満ち溢れたキャンパス



S_o 歩を踏み出した瞬間その道に向けて第一 IJ 世界の人々を救うヒー に立ち会えたのだか 工 兀 ンテー 月六 やヒロインが、 目 ショ 部

て 歩を踏

会場に入ってゆく 治守る た面持ちで入学式 そん で話すといったが、 入生に声を な事務局長 てみた。 は緊張し 少し 緊張 本音 て 初

は 匿名を条件 「ジャニー 聞

生もいたの

中

玉 学

信にあふれた女子 うかです」という自 を見る目があるか

出身の危機管理学

白

تلح

非 常

看護学部 たい

貿易

多はだれ

子

代

伝わる技法で

ر د ک

の学生

生は、

け

橋

にな 「私が

り か

> ま 世 部

誓式が 令 和 した千葉科学大学 兀 年度 日に行 の入学宣

学に取って、

忘れら 科

ないか。これから

い日になるので

令和四 の日は千葉

年四月七

長松隈宗裕氏は「私料理が趣味の事務品 も事務局長として一 夢はアイドルと この 日 を迎えて、 緒に 私

です。 為に頑張ります。 でもらいたい。

という言葉で新入生 に対する歓迎の意を

P

言

葉は二面に

掲

載

結婚 ??世界平

のを無くす」 和は りだします。 を起業して世界を んと単位をくれれば、 機管理学部 大学の先生が 世界の平和を作 、す」と 心機その 世界平 の学生 ち 私 さんが うことを新入生に送っ やりすぎは禁物と

の思い通りに

そのうえで、

重

要性

につい

て

ぎること、

何

事

保存会の皆さん けつけてくれた。 \mathcal{O} \mathcal{O} 消 その後、 - 市だけに江戸は 「はね太鼓」は、 後、 活動を披露 防隊の皆さんが 千 葉科学大学学 銚子はね-は、 太

入学式をするつもり 新入生にはぜ その

生活を存分に楽しん ひ学びながらも大学

> うような、 い人々が集ま このような 将 来 思っている。

千葉科

学大学入試

編集:宇田

Ш

敬介

なるの

ż

0

張

0

職員 頑

同 て

こそう

ラビに来

スタ

表 が

(学を盛り上げよう)

新入生代表の先生 学式の学長挨拶 太鼓を二人の打ち 頑張れ、

とも宙 ばらで太鼓を支え、 ジャニー にも指導を行うほど 多くの人があこが 打っては跳 が担ぎ上げ、 のコ 。 り、 太鼓もろ 首とあ 跳

学生代表として、

委員長の

薬学部

年の

松

野

亜

「自由と責

任 望 ます。

その

後半に ね太鼓 日

支援サ が会場を である千葉科 生による警察 本で初め クル て学

こと信じて頑 めてのことかも 活となる。 忘るべからず」で、 う精一杯応援して 千葉科学大学が 話していた。 つかは夢がかなう 入学宣誓式 時の夢を捨てず、 すぐに 常に 何 大学生 事も 張 て 初 L お聞 心れ初

球温暖

と考え、その

L

てきた

に

発

展

機管理は、 のです。

危

機

ことを行

いながら

て「心の平安」を

い人

る の 材

カン

日界全体

 \mathcal{O}

問題

た

東 変動 の中 での入学

これからの大学生活 とと思います。 を膨らませているこ 祥三です。 とうございます。 向けて、 科学大学学長の 皆さん入学おめで 皆さんは、 希望に胸 東 千

今年入学の皆さん

を新 得ておりま 新型コロナウイルス 活をしてこられたと あ 卒業式の中 翻弄され、 め、 り、 世 感染症だけではな います。 界各国 高校生活の 感染症 型コロナウイ 、常気象によっ 我慢の高校生 す。 世界は、 止 文化祭や によって が被害を 立なども 大半 化石 ル

そして、 ŧ 九 な ライナに侵攻し、 に は、 年には、ここ銚子 台風の影響を受け いのです。二〇 ロシアがウク 今年の二月 世

もわからない状況で、 ています。 たのです。 ならないように 危 我 真 が 様 そのように認識され 隣 大の危機の 世 透 界情勢の先行きが不 いると一部を除いて 々は予想できない 実であるかどうか 情勢に関しては、 界大戦後、 機に備えなけ いますが、どれも 々なことを言う人 諸国を中心に出 明になり、第二次 ウクライ 兆 史上最 候が近 なっ れば て

今すぐそこに迫って 戦争と様々な危 するまでの数年の間 きているのです。 このように、 がこの大学に入学 疫病・自然災害・ 社会の変化 機 日 が

ってきて

1

が

石

然料を使

だ当分の

なけ

り、 け か では対処できなく ら災害も大きくな 今までの経験だ

ました。 るために、

1 1 と開学

他のテロを警戒する 望や感動を与えら な命のドラマが見ら 救助しようとする人、 像の中には、 繰り返し流された ました。ニュースで 時多発テロが発生し ですが、 たのです。 てしまった人、様々 W 旦 が生まれ ----そして犠牲になっ 絶望の ちょうど皆さ アメリカ 年九 中にも希 た頃の 懸命に 月 れ 映 同 話

> 与 を

本にあ 考えた人がいました。 うなことが発生し ようにすべきか、 その時に我々はどの ら、どうなるのかと 日 だけでなく、もしも 災害が発生したと 本において同じよ しかし、 のような事 その 感 日 た 動

> 緒に学ぶことにな なってきています。 これから社会人に 本学で 皆さん な は 唯一、 して学び、 た。そして日

その

中で、

問としてまた実学と そして、 められる学位を取 危機管理を 世界に り 認

い、安の人を救 立役え、 きに、 に 加計学園 は 多 て、 世界から 今日、 学 され る 7 待 V 校

安心 導き

全

0 計孝太郎 ことを目的として、 である加計 千葉科学大学の母体 材を育てる場を作る 性を考えて、 ような人材の必要 兀 年 理事長 に この 学園 その は二 千 \mathcal{O} 人 葉 加 ŋ 起きても命を救うと さなくする、 を は いうことが重 ´ます。 察知し危機を起 危

危機

が

より良

11

成果を出

す

視

する世の

中にな

時を待

つということ

てきているの

です。

も必

な

のです。

そ

つまり現代の

人を

it

人に

寄 に な

経 \mathcal{O}

その

ため 一要に

忍耐

いられ 接結果に

た

際して最も

重

 \mathcal{O}

様

対

専門に学ぶ 本 ま 護学 学 部 育てるためには、

科学大学を開学し ことのできる学舎と

限りが の世 たり、 あります。 逃してしまう傾向に 焦って大きな成果を ると思います。 思い通りに行かなか して即座 ずは全体 急にできることに ることも を欲しがり、 の影響かすぐに結論 もどかし してしまったりと 連携すれば、自分の 人は、 界 あります。 ŧ また遠回り 同じで、 そのように に今できる を見て、 ネット社会 い思いをす a ことには 人を助け た機管理 結論を 現代 そ ま 0

に必要な技術と心 り添う心 を危機から救うため 担ってい 助ける道 言も重 ます。 要な役割を 具を作る薬 そして人 を育てる看 世 当 を 界 を す。 で るということを学 連 ゆ 一つ欠けてもう いただい 携が大きな力に きません。 0 学部学科

学 部

な

تلح

ま れ

<

たい

0)

心の平安を 求め る時

せんが、 です。 ては、 てきています。 生を楽しむようになっ 多くの人が自 とが言われており、 界は多様性 められてい うに遠回りまたは迂 くるのです。 さんの基礎に ば遠回りかもし 結びつかない内容が 回しながら 一つのことから見 いま世 対 学生時代 処できる人が その経 皆さんにとっ 1界で 学べる というこ ま そのよ になって 分の す。 は 0 験 そし 特 が皆 危 世求機 権 \mathcal{O}

来

なら ば

日

とする人

々に

田 中 、教授による鹿 島港 ·船陸交通協 会講

地 成 を提唱したい。 玉 域 果や専門の内容を、 学部における研究 賢 民 本 0 葉科学大学では、 者」となること すべてに 人々 「リス 必 要

Ļ いる とい で役 茨城県鹿島市内の して、三月十六日 その · う活 E 専 活 立 門 知識 動 動も行って ててもらう 0 を現 環

お伝 ホ 場 会において、 は 講演を行った。 の田中良 理学部保 催 \mathcal{O} 船 「新型コ 令 陸 和三年 交通 健 医 協 度

を含め、 感染防 ナウイルスの感染防 だけではなく、コ てしまうということ に関しては、 た。コロナウイルス 連する企業関係 本人や関係者 十名以上の参加 オンライン コ 関し 口 トナウイ 止 7 鹿 0) 観点 正 島 での参加 参加 港に L 感 ル があ から、 ٧١ 染 者 ス 企 0) 知 口 者 L 五. 関

意する。

テル のである。 の予防」と ルス感染の恐怖とそ に お 教授が特 1 題したも ロナウイ て 危機管 療学 会」主 内容 講習 鹿 別 科 島

えた。 では、 危 の三つの

田 \mathcal{O}

中 話

教

それがあることに 刻な影響を及ぼすおならず社会全体に深 (二) ひとたび感染症 れば個人の健康のみ どしな 発生して拡大す 感染症は、 その 理の で 聞 まず感染症 項 授の が 自に 心得は次 心得を伝 5 11 話 て 田 ひと になる。 \mathcal{O} ** \ 中 た。 留 中 \mathcal{O} ク認識 向的に こ と) け ミュニケ を評価し、

たびご

 $\widehat{}$

機管

型コロ 知ること」 紹 0) た後 ような基本を 新

きなくなると

こいうこ

す

Ź,

企業活動

が十分にで

準 を

-備に

努め

るもの

ジも

悪くなり

通じた対

心応の

事

前 等 況 日

ごろ

からの 握と

発生状況

把

情

報

分析

大防止

 \mathcal{O} 第

る。

その

た

ため、 要件で

よう努めるも にすること)

 \mathcal{O}

とす

迅 が

速な

初動

対

応が

拡

し受容 クを

可能

なレベル

を行う

発

生した場合は、

可

な限

ŋ

低減

知

が

危

な

になる。 あり、 けれ クがあるということ や感染予防を知ら イルスの 業としては ば、二重 参 その意味 加者は誰も 正 L エにリス い知 口 ナウ 識

とも考えら れ る。 演 企 真剣に、

感 染症 の三つの心 得

教 =会全体への を 行 必要か]

ナウイルスを 型コ 新

メモを取る

なリス 理にあたっては、 理手法について双方 可能性とその大きさ (リスク及びその管 止め方)を共有 、健康被害を及ぼ 感染症の危機管 ク管 意見交換する (リスクの受 リスクコ ・ ショ リス つ 十 (リス リス 分

いて、改めてコロナウイル 聞 多くの人に広まり、 ではないだろうか。 なってしまっている 知ったつもり」 口 少なくなかったの いて気が付くこと 報 ナウ 道 ようなことが などを通 1 ールスに て説明を ル スに L に 0 対 て しい怖が もご報告する。 ではなかったか。 ことが学べた勉 L

ナウイルス 発生時の対 応」という 感染対策」 する施設内 感染症に対 菌 の消毒・ ナウイルス 「緊急事態 「新型コ 「新型コ 方法 ナウイ 口 除

在しないことを心が完璧な予防体制は存 進めた。 があるとの前 スが終息されない ように話 「新型コロ 常に感染リスク そのうえで た ナウイ 提 で、 ₽ 以 ル り ひとり るリス ことを目指すことが け 話を占めたのである。 に対する判断

要です。

」として

ことが、この 一つなのではないか。 く終息させる手段 めてそのような がり方をする い 対 态、 禍 を早 強 \mathcal{O} Œ

強会はこの 後もこの ような 新 聞

に備

ク賢者になる

る。

L たが

0

て、

人がリス

◆喫煙をする

◆養子を迎える

18歳(成年)になったらできること ◆親の同意がなくても契約できる

・携帯電話の契約

・クレジットカードをつくる

一人暮らしの部屋を借りる など

◆10年有効のパスポートを取得する

◆公認会計士や司法書士、医師免許、

薬剤師免許などの国家資格を取る

引き上げられ、男女とも 18歳に。

変更審判を受けられる

「18歳以上」で取得可能

になると

うこと

大

人と

◆性同一性障害の人が性別の取扱いの

※普通自動車免許の取得は従来と同様、

女性の結婚可能年齢が 16 歳から 18 歳に

ローンを組む

20 歳にならないとできないこと (これまでと変わらないこと)

◆競馬、競輪、オートレース、

競艇の投票券 (馬券など) を買う

◆大型・中型自動車運転免許の取得

しく コ

紹

介 新

ナ

のニュ

この

する は、 か いた時 ょ 兀 聞 が ス 5 を、 発

たの るようにな 665 かり、 さて、 年 人になっ っです。 なみに、 成 兀 +月 人と 令 八 て な 日 歳 つ 和

> がる う 取 八 P もできます。 輪 ŧ うことは ちろ を見 進 に るこ 歳 薬 気 L \mathcal{O} 学 カュ λ な カン ん、 لح Ļ で あ 5 部 ること 0 た る が 玉 で いる人など \mathcal{O} き 人や勉 競 \mathcal{O} で 家 看 人 で、 は、 資 護 は 馬 ま 格 学 誰 Þ せ Þ + 強 を 部 で 競

ます。 5 ろ ようになり らなければ 単位を取 ん、 大学 もち

多

正

保

日

競 は 法 律 輪 上 な 八 歳になった 生 \mathcal{O} 投 \mathcal{O} きるよ 間 は 権 ん。 買 は

ができる すぐに受 ŋ لح ŋ

が て のな のは 11 です。 増えると うことになり 緒 け 責 0) 「その ń 任 義 「できること」 ば つ は 務 自 1 ع Þ な 5 ったこと V て 責 分 で採 来る うこと な うます。 任 11 ĥ ŧ.

ے ح 自 ま す そ , 6, なお、 分 す。 \mathcal{O} る 千 は ょ 葉 なのです。 ようなこ でも 科 相 11 二十歳になっ 学大学 酒 くら 談 が 「最 とに でも 飲 に \emptyset 載 後 は る る 関 は 7

ように た íます。 ŧ を で きる 行 な う 0 た 記 ょ うに いう 念祭 な 方に 名 地

皆 いな な + か十い さ 歳 八 儀 0 酒 ŧ *の*、 に 歳 式 が 記 は \mathcal{O} 飲 な 出 念 来 成 \otimes 0 おり を 緒 る た 人 儀 れ れ 11 よう ば式 に 式 時 カン 方 5 に \mathcal{O} が を は ほは い 水戸市

こしだけ

硬 す

さて、

いことを言

ま

せ

ん。

卒業はで

き

年 連 続 漁 獲

あ この 行され

1

新

聞

歳

,6

で

す

競

馬

か 酒

たば

こは

ŋ 左 \mathcal{O} るところ ます。 で 銚 \mathcal{O} す。 地 子 葉 図 市 科学大学が 銚子 は、 と \mathcal{O} 場 うとこ 千 市 所 葉県 に は

あ

る

 \mathcal{O}

は、

今も

位

ように名前が - 洋に 名 ました。 前 5 葉科学大学の お いることか \mathcal{O} は な はちょうど良 銚 由 銚 お のです。 子 子 た 江 出 来 酒 名前 は、 戸 0 を と 時 \mathcal{O} 張 酒 入れる この 形という 対けら 代に付 らこの が 形 11 0 先生 に似 た 形 の太名 強 言わ て、 名 で

三方が この その いたということから、 が、 へって 乗 た ま あ 海 上」とい いったと にのです す。 ように言わ たといい 地 0 れ そ 海に がそ 城を作 7 て れよ この 1 11 海 ą た いう 囲 た \mathcal{O} 1 ŋ こった から われ ・ます 0 ま 氏 地 前 は、 そ れ 域 地 れ

魚

ンが

がうまくぶ

うです。 住んでい ら <u>ら</u>! 暖 れが 豊 11 た 古 から 万年 0 富に 地 代 で今 で、 カン 人が たよ 5 前 と < 魚 温 0

マと

11

イ

ワ

 \mathcal{O}

カン

グ ほ

口

始 または れより \Diamond て出 六 とい 前は 三前 兀 てきま 八 年 わ

ように 豪 7 名 は L 7 と言わ こ の で、 ラン カコ カコ \mathcal{O} 方 で は 'n, しょう 位」な[®] 2 が 海 銚 クト 張 海で 実は 流 事 子 ぜ

べってい

・ます。 対して

で食

べるよ

らりも

新

鮮

海に

本的には

東京

など

カン

5

れるように三

は

昔

三前

魚

が

取

れ

る

 \mathcal{O}

で

す。

で

十年

連 市

続第

銚

子

は 同

か

うえ、 とが あ るも なるの 集まるというこ 0 あ いります。 で、 様 利 \mathcal{O} |根川 が Þ ますま な 流 す。 栄養 の上流 れ シシ、 その てき す \mathcal{O}

集まるというこ 2多くこ ても され おれ ような値 ます 得 八 です 進 酒 んで と肴 \mathcal{O} Ŕ. 段 l で が その 食 か

です。 が 子 肴 市 が は 良い 「お銚子」 まう か所

田 が ンも水揚げされ 年 及 ぶが近 間 約二 海 + 0 魚 七 る 万 介 1

ろです がちょうど ところです。 キンメダイ ヤリ も多く上がっ į さて、 銚子で採れる魚 イカカ うど が、 寒ヒラメや が Ō メヒ Þ 季 終わるこ)時期 マ 節 カリ グ で、

が食べるプ 北と南 でな 降三匹 の値 れてることもある おかつ パ] パ で 六割 ツ は そ どう クが れ ŧ, 0 べら くら な 兀 り 時

)約200種 った多 メ な どの ダ イ 1 など 力 B ツ 口 を付けるように てください いって、 えめ 0) 管 理

を

 $\overline{+}$

·分気

頑

して体

調

茨城県 2 埼玉県 さいたま市 東京都 銚子市 横浜市が 50km 神奈川県 100km

0)

魚

が

取

底

魚

力

5

}==

千葉科学大学新聞 創刊号 令和4年4月20日発行 esp とで、 うど新 の太田 えるサークル いた。 D R R の 中 で 災 自 せて話 たので、 ところであ 渚君に話 優音楽隊リー あると である。 気と希望を与 駆 時 0) た てみた。 してその中で (しと、 音楽隊だ。 ところがちょ 音楽隊」が が入部 々を助け勇 と 然災害や人 0 け 今 D つつけ、 害 早 髙 は V いう災害 R 口 十く助 村上舞 一年生 Rとは、 を聞 木隼 聖也 いうこ ち早く 0 D 注 その 時 する を聞 合 田 R 目 そ . 利 0 君 中 け R L

そこで、

平

時

は

消

防

警察

楽団

·など、

てし 地 ても

まい 心や津

ますよ

ね。

震

波

では

困

ては、活躍の場があっ

困ります。

毎日

毎日災害ば

かりがあっ

「でも、

そん

なに

上

に

なります」

とは

め 助 重

動ができるよう

ける側も一糸乱 要なのです。

れ で

望 ス 金 P 将

ま

たはジャ

ズバンド

ようになっているが、 一賞を取ったサック も披露できる場を 田中氏が高校時代 ンボーン 笛 隊 入学した皆さんは学友会の会員で、 ポートしているんです。 活動や青澄祭 公式の団体もあるけれども、 もちろん、 キャンパス生活を楽し 同好会のような物 (学園祭) むため に、

で す る

勇 が、

気づけ、

そして

来はトロ

その

時

に音

楽

0

は

当

然

のことで

t

制

限さ

れ

鼓

戻

してもらうことは

音

分のリズムを取

ŋ

ると ることには自 IJ 手 \mathcal{O} 験 以はない など経験があり、 柔道や髙 ズムや間 いう。 が、 木君 合いを取 1信が<u>あ</u> 太田 の空

が り 予 子 環で演奏の予定もあ 駅 これから 歌前で子 の啓発活 宮頸 動 0) がん 活 0)

に け 五. 学部でもサー か所参加している。 でなく多くの学生 本当は看護学部だ んでもらい 緒に活動して楽 会があ - クルに

が懐かしくなったりするよね。

それ

に、 分の

話したくなったりするよ 県人会で思いっきり

≫ういう時に、 ≫の方言とか、

元気分」を味わってほ

しいんだ。 すべての

自

分の地

ね。そ**≪** 地元

学大学では、

都

道

府

県

0

いうのもあるんです」

いうのだ。

イ

ス

0)

影

響

で

練 ゥ

習

活

動を見に行こう。

人会設立を目

指してい

・ます。

新

コ

口

ナ

が

になりた

す」という。

し

カン

何

よりも

を 性

感じても

らうこと

段

から

危

機 要

 \mathcal{O}

て

いま

楽と災害救 ろとコラボ とかそうい

助

の重

)府県の出身者で集い、

千葉科学大学には県人会もあるんだ。

流することを目的にした団体なんだ。

して、音 ったとこ

> 一番のイベントなんだよね。千葉科学大学に の活動を学友会がサ もあるし、 サ

非

元でいる。 新入生 は 音 楽 0 *楽しめるってもんなんだ。
*けど、ここで一生の仲間を作った方が、一生 ,動をしなければ「損」なのです。 もして、一生の仲間を作る、 学時に納めてもらっているので、 自分のやりたいことをやり、

期待される。 五. 一月中旬 に は、 銚 豢会がわからないって?県人会とは、

会 も

あ

る

 \mathcal{O} 横 頑張り 浜 村上リー の中 - 華学院 屋 で、 ダ 出身 看護 は、

◇などもあるんだ。

ずっと千葉県の

銚子にいると、

自

故

千葉県はもちろん、

-クル やる気ある人

葉科学大学新聞では、

新

聞 を

緒

にや

ŋ

家に籠ってゲームばっかりするのも青春だ》興味がある人、新聞を一 学園祭はやはり》事を書いてみたい人、千葉科学大学をもっと 会費は入》会社見学(一応取材)に言って様々聞きたい ጷ深く知りたい人、銚子市の人々と遊びたい人、 を募集しています。 人、夏休みに本気の怪談会をしたい人、新聞 社や雑誌社に就職したい人など、 いという人を募集しています。 取材をしてみたい人、写真が趣味な人、 緒に作ってみたい なんにでも 記 人

学友会の活

今しかできない~てください。 人などは、入試広報部にちょっと話に 興味のある人、 ちょっ と話を聞 いてみた 来てみ い

もちろん勉強≫

無料で「元マスコミ会社 なお、 新聞を一 緒 に作 の取 ってくれる人に \締役] から、 直

学部や学年を超えて交 同じ都道 県人 ▶ の方法を習うことがで ≪新聞に掲載されること になるのです。 んの書いた文章がこの きます。当然に、皆さ

山梨県人会や沖縄県人会 *イベントなども将来的 現在、 郷 **≫**せん。 にはできるかもし それに、新聞主催 ñ ま

≪発行していますから、 一小さいながらも新 なたを待ってます 是非皆さんも大学の思 いかがでしょうか い出に携わってみては 千葉科学大学新聞は、 聞を あ

編集後

0 します。 まりました。これか ちょうど創刊号が 毎月二〇日に発 入学宣誓式 から、

ぎのオジサンが頑張 面白くというコンセ 是非若い人にも手伝 作っているので、 トですが、 なるべく柔らか 五十過

てるのです。 てもらいたいと思 ロシク!

日